

ビジネスグループウェア

ご利用マニュアル

ユーザー編

Ver2.5

株式会社シーサイドネット

データ・ステーションズ事業部

はじめに

この度は『ビジネスグループウェア』をお申込頂きまして誠に有り難うございます。
本マニュアルにはユーザー（お客様の社員・会員の皆様）が、ビジネスホスティングサービス『ビジネスグループウェア』をご利用するにあたりましての、基本的な設定・利用方法に関する情報が記載されております。

詳しい使い方については、ご利用いただく『ビジネスグループウェア』の『グループウェア』画面に表示されます、『ヘルプ』をクリックしますと、オンラインマニュアルが表示されますので、そちらをご覧ください。（第2章第3節参照）

目次

第1章	ご利用に際してのご注意事項	
第1節	用語の定義	1
第2節	ご利用の前に	1
第3節	ご利用環境について	1
第4節	免責事項	1
第2章	グループウェアの基本操作	
第1節	ログインとログアウト	2
第2節	『グループウェア』の画面構成	3
第3節	『グループウェア』のオンラインマニュアル	5
第4節	『グループウェア』の個人設定	6
第3章	ウェブメールの使い方	
第1節	ウェブメールの特徴	10
第2節	ユーザーによるメールアカウントの設定	10
第3節	『アカウント登録』画面入力方法	11
第4節	メールの送受信	12
第4章	携帯電話・PDAでの使い方	
第1節	携帯電話・PDAでのご利用について	14
第5章	お問合せ	16

第1章 ご利用に際してのご注意事項

第1節 用語の定義

本マニュアルでは、下記用語を以下の通り定義します。

- 会員： 『ビジネスグループウェア』をお申込になった法人、組織、団体または個人。
- 設定管理者： ユーザーが正しく『ビジネスグループウェア』をご利用になれるよう、会員内で『ビジネスグループウェア』を管理される個人。申込時はお申込担当者を設定管理者に登録しています。
- ユーザー： 会員に属する個人で、設定管理者が『ビジネスグループウェア』の利用を許可する者。
- 会員 ID： ユーザー全員が『ビジネスグループウェア』を利用するために必要な会員の ID。
- ユーザー ID： 各ユーザーが『ビジネスグループウェア』を利用する為に必要な個人の ID。

第2節 ご利用の前に

ご利用になる前に、かならずお客様の設定管理者から会員 ID、ユーザー ID とパスワードを受け取ってください。

第3節 ご利用環境について

『ビジネスグループウェア』は、PC あるいは携帯電話、PDA でご利用いただけます。

PC のご利用環境詳細は以下の通りです。

- ・ 推奨ブラウザ： Internet Explore5.0 以上
(MacOS, Netscape 等の場合、一部正しく表示・動作しない機能があります。)
- ・ お使いのブラウザの設定で「Cookie」「JavaScript」を有効にする必要があります。
- ・ サービスを利用していただくためには SSL による通信が必要ですので、ファイアウォールの設定で、SSL を通さない場合、サービスが利用できない場合があります。

携帯電話では以下の通信サービス上でご利用になれます。

i モード、EZweb (WAP2.0) Vodafone live!
(EZweb (WAP1.0) ではご利用いただけません。)

PDA (携帯端末) は以下の機種に対応しています。

ザウルス、エクシーレ、ブラウザーボード、WindowsCE 端末 (シグマリオン・モバイルギア等) Palm 等、各種でご利用になれます。

但し、グループウェアと PDA でデータの同期をとる、PALM Sync・Windows CE Sync・CE Sync Wireless には対応していません。

第4節 免責事項

『ビジネスグループウェア』で使用しているディスク装置はミラーリング構成を取っていますが、**万が一、システムに故障が発生した場合、そのデータに関しては保証されません。**重要なデータ等は必ずお客様にてバックアップをとるよう、強く推奨いたします。

第2章 グループウェアの基本操作

この章では、ログイン、画面構成、オンラインマニュアル、個人設定等基本的な操作方法について紹介します。

第1節 ログインとログアウト

『ビジネスグループウェア』をご利用になる為には『ビジネスグループウェア』サイトからログインを行います。ログインは以下の方法で行うことができます。

『ビジネスグループウェア』サイトへのアクセス

『ビジネスグループウェア』サイトへアクセスします。

ビジネスグループウェアサイト

URL: <http://www.datastations.com/gw>

シーサイドネットデータ・ステーションズ事業部のホームページ(<http://www.datastations.com>)のトップ画面から『ビジネスグループウェア』のボタンをクリックすることでアクセスすることも可能です。



『ログイン』ボタンをクリック

・『ビジネスグループウェア』サイト『ログイン』の『Go!』をクリックしてください。
(ログイン画面が表示されます。)



ID・パスワードの入力

会員 ID・ユーザー ID・パスワードを予め設定管理者と確認し、ログイン画面にそれぞれを入力し、『ログイン』ボタンをクリックしてください。

- ・会員 ID を入力してください。
- ・ユーザー ID を入力してください。
- ・パスワードを入力してください。
- ・『ログイン』をクリックしてください。

(『ビジネスグループウェア』のトップ画面が表示されます。)

ログインできない場合は、設定管理者に会員 ID・ユーザー ID・パスワードが正しいか再度確認してください。

ログアウト

同じ PC で、他のユーザー ID 等でログインしなおす場合、ログアウトすることが必要です。ログアウトする為には、『ビジネスグループウェア』で起動したブラウザのウィンドウを全て閉じてください。

第2節 『グループウェア』の画面構成

『グループウェア』の画面は次のような構成になっています。

『グループウェア』トップ画面

『ビジネスグループウェア』サイトからログイン後に表示されるのが『グループウェア』トップ画面です。以下のような構成になっています。

(ア) メニューバー

利用可能な機能全てが表示されます。各機能へリンクしているので、利用したい機能をクリックすれば、その機能が表示されます

(イ) ポータルメニュー

各機能に登録されている情報が要約されて表示されます。

(ウ) 個人設定

[個人設定]

ユーザー情報や画面デザインなど、個人ごとの設定を行います。

(エ) 通知アイコン

[伝言・所在] [電子会議室] [回覧板]

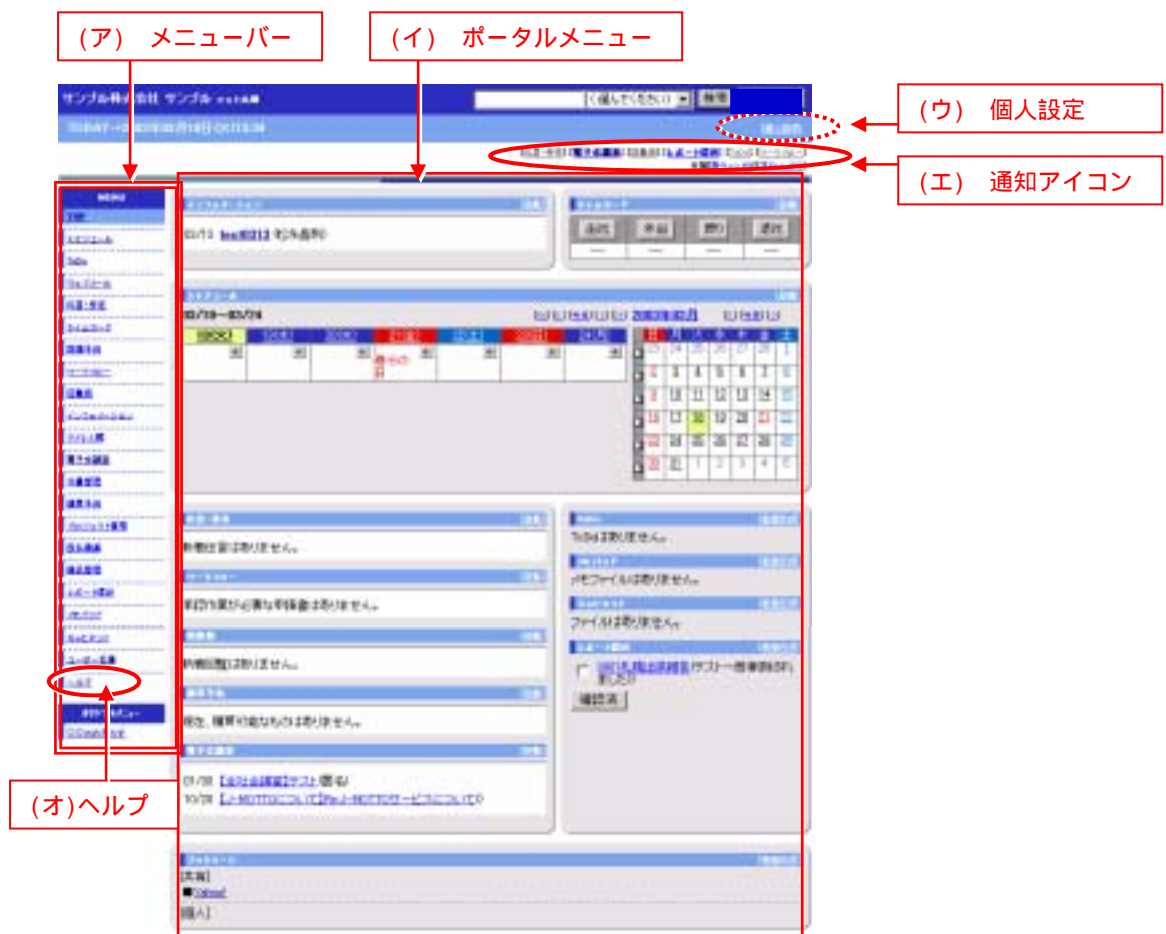
未読情報の有無を表示します。未読がある場合、濃い色で表示されます。

(オ) ヘルプ

[ヘルプ]

オンラインのマニュアルです。各機能の使い方はここを参照してください。

グループウェア トップ画面



『グループウェア』各機能画面の基本構成

『グループウェア』のメニューバーから選択された各機能は、以下のような画面構成になっています。

(ア) メニューバー

前頁と同じです。

(イ) メインウインドウ

各機能の主要機能、指定した機能が表示されます。

(ウ) サブウインドウ

メインウインドウを有効利用するための便利な機能や各種設定用のボタンが表示されます。

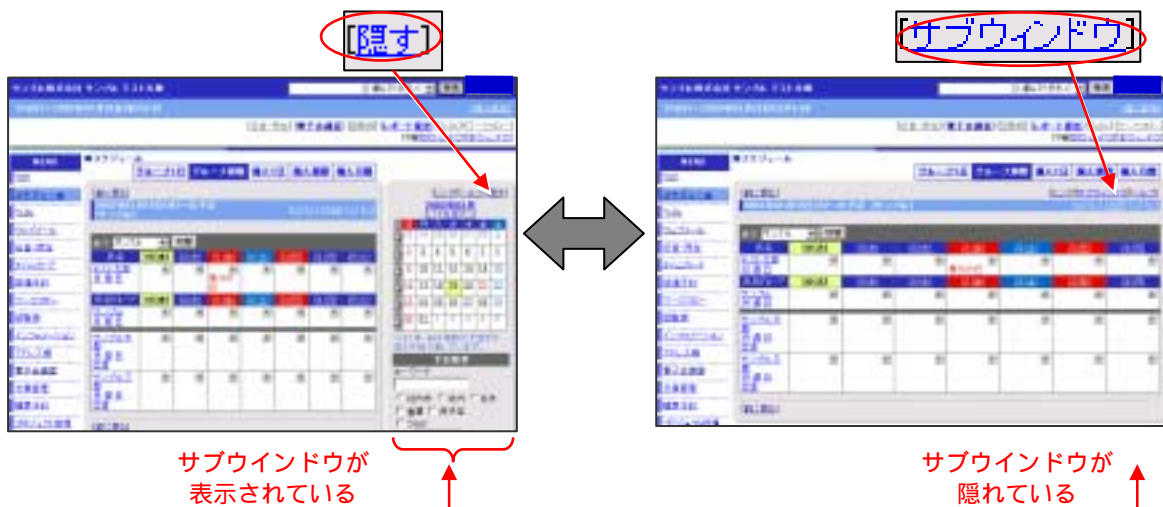
グループウェア各機能画面 (例：スケジュール)



・サブウインドウの隠し方と再表示方法

サブウインドウが不要の場合や、メインウインドウを広く使いたいとき、右上の『隠す』ボタンをクリックすることで、サブウインドウを隠すことができます。

隠したサブウインドウを再度表示させるには、メインウインドウに表示されている『サブウインドウ』をクリックしてください。



第3節 『グループウェア』のオンラインマニュアル

『グループウェア』の各機能の使い方については、グループウェア画面上の『ヘルプ』を以下の方法で参照してください。

メニューバーの『ヘルプ』

・『グループウェア』のメニューバー最下段、『ヘルプ』をクリックしてください。（『グループウェアマニュアル』画面が表示されます。）



グループウェア画面



・メニューバーの中で、使い方を知りたい機能をクリックしてください。（各機能の紹介画面が表示されます。）メインウインドウの「ユーザーマニュアル 各機能説明」から機能名表示をクリックしても同じ紹介画面が表示されます。

グループウェアマニュアル画面



サブウィンドウの『ヘルプ』について

各機能画面のサブウィンドウ（サブウィンドウを隠している時はメインウィンドウ）の右上の『ヘルプ』をクリックすると、現在表示している機能の簡単な操作方法を紹介します。
（サブウィンドウで使い方を表示します。）

グループウェア 各機能の画面（例：スケジュール）



第4節 『グループウェア』の個人設定

ユーザーは『グループウェア』画面の設定等を自分で変更することが可能です。

『個人設定』画面へのアクセス

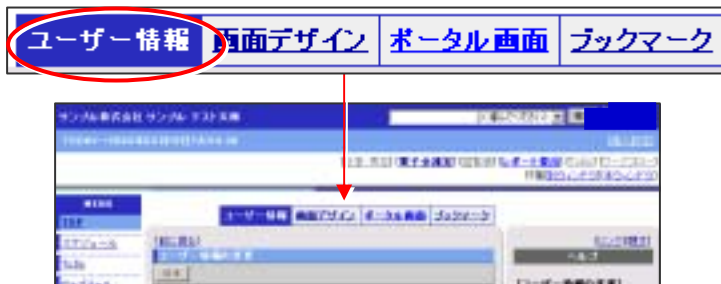
『グループウェア』画面の右上、『個人設定』をクリックしてください。
（個人設定画面が表示されます。）

グループウェア画面



『個人設定』で上段のタグをクリックすると設定画面を展開することができます。

グループウェア個人設定画面



『ユーザー情報』の設定

個人設定 ユーザー情報画面

グループウェアを利用する上での設定を行うことができます。

入力ボックスに任意の情報を入力する事が出来ます。



画面デザイン：

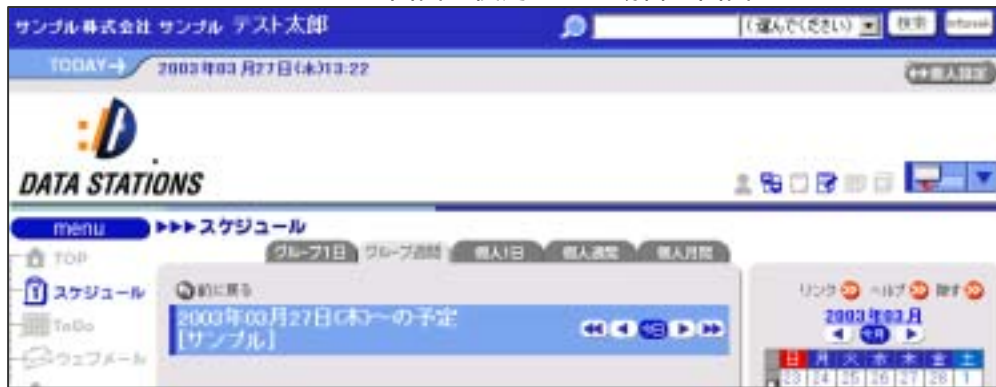
画面の色や、表示する通知アイコン等を変更できます。

- ・カラー設定：画面の色を変えることができます。
- ・通知アイコン：画面の右上に表示される、新着情報通知の対象となる機能を選択できます。
- ・JavaScript の使用有無：『使用する』を選択すると、各機能の表示切替やグループの選択の際、プルダウンで指定するだけで切替ボタンを押さなくても、画面を切り替えることが可能です。
- ・ダイエット画面：
 - 初期設定は「使用する」になっており、メニューバー等がテキスト表示になっています。「使用しない」を選択すると、メニューバーのボタン等が画像で表示されます。また、ロゴの表示が可能となります。

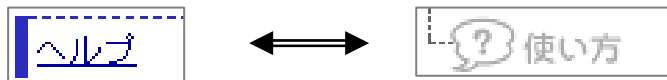
ダイエット画面を使用した場合の画面



ダイエット画面を使用しない場合の画面



注意：メニューバーの「ヘルプ」は、ダイエット画面を「使用しない」を選択すると、「使い方」という画像が表示されますのでご注意ください。



ポータル画面

各ユーザー毎に『グループウェア』トップ画面の表示構造、表示内容を変更できます。

- ・トップメニュー：「アイコンメニュー」を選択すると、トップ画面が以下のような表示がされます。

アイコンメニューを選択した場合のトップ画面
(ダイエット画面を使用する)



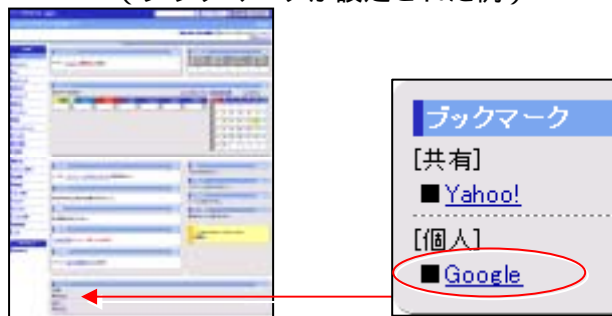
- ・表示枠 / 表示項目

『グループウェア』トップ画面が、『ポータルメニュー』の場合に、トップ画面で表示される内容・項目数を設定できます。

ブックマーク：

『グループウェア』トップ画面下に表示される「個人」の「リンク」ができます。

グループウェア トップ画面
(ブックマークが設定された例)



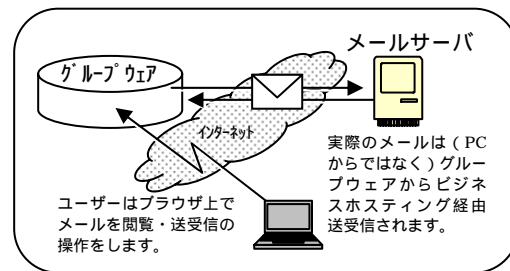
第3章 ウェブメールの使い方について

この章では、ウェブメールの設定・使い方について説明します。是非、ビジネスホスティングと併せてご利用ください。

第1節 ウェブメールの特徴

ウェブメールをご利用いただくと、インターネット接続環境とブラウザがあれば、どの PC・携帯電話・PDA からでもメールソフトとほぼ同じ使い勝手で、ご自分のメールアドレスからメールを送受信することができます。

但し、ウェブメールはインターネットからアクセスできるメールサーバ経由でのみ送受信可能です。また、送受信されたメールは『グループウェア』のサーバに残されますので、ご利用ディスク容量には十分ご注意ください。



各ユーザーは自分の個別メールアカウントを設定することが可能です。

ここでは、ビジネスホスティングのメールアカウントを利用することを例に説明します。

第2節 ユーザーによるメールアカウントの設定

ユーザーは自分でメールアカウントの設定を行うことができます。以下の方法でウェブメールの設定を行ってください。

『グループウェア』へログインしてください。

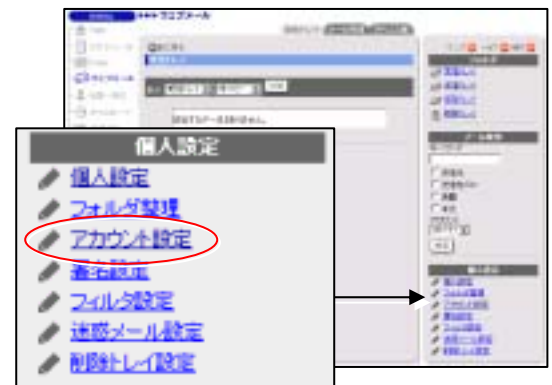
メニューバーの『ウェブメール』をクリックし、ウェブメールの画面へアクセスしてください。

ウェブメール画面の右下、個人設定『アカウント作成』をクリックしてください。

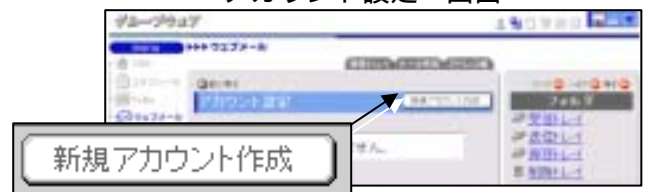
アカウント設定画面から『新規アカウント作成』をクリックします。（新規アカウントの登録画面が表示されます）

新規アカウントを設定します。設定方法は次節の通りです。

ウェブメール 画面



アカウント設定 画面



第3節 『アカウントの登録』画面入力方法

アカウントの登録 画面

メールアカウントの設定

- ・ アカウント名を入力してください。
- ・ メールを受信を許可する選択をして下さい。
- ・ メールアドレスを入力してください。
- ・ メールサーバを指定してください。
管理者が設定した標準メールサーバを利用する時はここをクリック。

それ以外のメールサーバを利用する時はここをクリックして、メールサーバ名・ポート番号を入力してください。

- ・ メールアカウントのユーザーIDを入力してください。(例：ビジネスホスティングのメールアカウントのIDを入力してください。)
- ・ メールアカウントのパスワードを入力してください。(例：ビジネスホスティングのメールアカウントのパスワードを入力して下さい。)
- ・ メールを受信し、『グループウェア』側にメールを取り込んだ後も、受信メールサーバ(例：ビジネスホスティングの受信メールサーバ)に、そのメールを残しておきたい場合はボックスにチェックを入れてください。

- ・ 入力が完了したら『OK』をクリックしてください。
(アカウント設定画面に戻ります)

- ・ 入力したメールアカウントが表示されていることを確認の上、正しく表示されていれば、『OK』をクリックしてください。

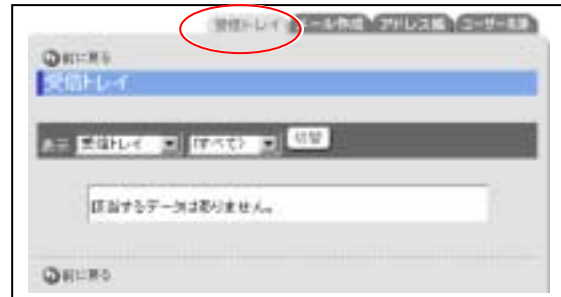
第4節 メール送受信

ウェブメールでは、以下の方法でメールの送受信を行うことができます。

メールの受信

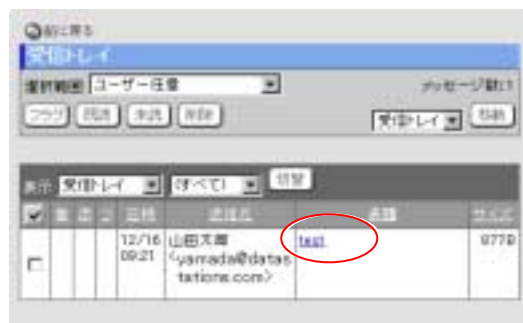
- ウェブメール画面の、『受信トレイ』をクリックすると、メールの受信を開始します。

ウェブメール画面

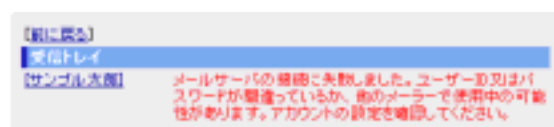


- メールを受信すると、受信メールが表示されます。表題をクリックするとメールの内容が表示されます。

受信メールが無い場合、『受信トレイ』をクリックしても、画面は変わりません。



- アカウントの設定が間違っている場合等は以下のようなエラーメッセージが表示されます。



ウェブメール画面

メールの作成・送信

- ウェブメール画面の『メール作成』をクリックしてください。(メール作成画面が表示されます)
- 『メール作成』画面が表示されます。
- 通常のメールソフトと同じ要領で、メールを作成し、送信する際には『送信』をクリックしてください。

リッチテキスト形式について

お使いのブラウザが Microsoft Internet Explorer 5.5 以上の場合、本文をリッチテキスト形式で作成する事が出来ます。

Microsoft Internet Explorer 5.5 未満、または Microsoft Internet Explorer 以外のブラウザをお使いの場合は、HTML 形式の本文を作成する事が出来ます。

メール送信時のご注意

ビジネスホスティングをご利用で「メール送信時の認証」の設定に POP before SMTP をお選びの場合は、先に受信動作を行ってから送信を行って下さい。SMTP 認証を設定した場合には、先に受信動作を行わなくても送信が可能です。

メール作成

注意：詳しい利用方法については『使い方』あるいは『ヘルプ』を参照してください。(第5章第4節参照)

第4章 携帯電話・PDAでの使い方について

この章では、ユーザーが『ビジネスグループウェア』をご利用になる際の基本的な使い方について説明します。

第1節 携帯電話・PDAでのご利用について

携帯電話・PDAでご利用の前に

携帯電話・PDAで『グループウェア』をご利用になることができます。
携帯電話・PDAでご利用になるためには、モバイル用パスワードの事前設定が必要です。
また、PDAでご利用になるためには、PDA利用の事前承認が必要になります。(ビジネスグループウェア ご利用マニュアル 管理者編 第3章第4節 参照)

携帯電話・PDAのアクセスの流れ

携帯電話・PDAでのアクセスの流れは以下のとおりです。

- ・ 携帯電話・PDAでのアクセスするURLを確認します。
(PCでアクセスするURLと携帯電話・PDAでアクセスするURLは異なります。)
- ・ 携帯電話・PDAで、そのURLにアクセスします
- ・ ログイン画面に、ユーザーIDとモバイル用パスワードを入力します。
- ・ 携帯電話・PDA用『グループウェア』画面が表示されます。

電話・PDAでアクセスするURLの確認

携帯電話・PDAで利用する場合のURLは次の通りです。

【携帯電話】

[iモード、SoftBank]

[https://gws22.j-motto.co.jp/cgi-bin/\(企業ID\)/mdnet/mdnet.cgi](https://gws22.j-motto.co.jp/cgi-bin/(企業ID)/mdnet/mdnet.cgi)
注) httpではなく、httpsですので、入力する際にはお気をつけ下さい。

[EZweb(WAP2.0)]

[http://gws22.j-motto.co.jp/cgi-bin/\(企業ID\)/mdnet/mdnet.cgi](http://gws22.j-motto.co.jp/cgi-bin/(企業ID)/mdnet/mdnet.cgi)

【PDA】

[https://gws22.j-motto.co.jp/cgi-bin/\(企業ID\)/pdnet/pdnet.cgi](https://gws22.j-motto.co.jp/cgi-bin/(企業ID)/pdnet/pdnet.cgi)
注) httpではなく、httpsですので、入力する際にはお気をつけ下さい。

アクセスするURLに『該当ID』と『企業ID』を入れたものが、お客様のアクセスするURLです。

URLが非常に長くなりますので、携帯電話・PDAへメール等でURLを送り、携帯電話・PDAでそのメールを参照することで、アクセスを容易にすることが出来ます。

例) 企業IDがZD0123456の方が携帯電話(iモード)からアクセスする場合

<https://gws22.j-motto.co.jp/cgi-bin/ZD0123456/mdnet/mdnet.cgi>
注) 企業IDの上二桁のZDは必ず大文字で入力してください。

携帯電話・PDA でのアクセス方法

- ・携帯電話・PDA で上記 URL にアクセスしてください。
(ログイン画面が表示されます。)
- ・ログイン画面にユーザーID とモバイル用パスワードを入力して、『ログイン』をクリックしてください。
携帯電話用・PDA 用『グループウェア』が表示されます。

携帯電話のログインサイト画面

グループウェア
ログインID <input type="text"/>
パスワード <input type="password"/>
<input type="button" value="ログイン"/>
design by VI DJ RI 4 Copyright (C) NeoJapan, Inc このサービスは株式会社シービービーが提供しています。

注意：携帯電話での操作上、モバイル用パスワードは数字のみをお薦めします。

第 5 章 お問い合わせ

ビジネスグループウェアの利用方法でご不明な点があった場合、お客様の設定管理者様から弊社カスタマーサポートまでお問い合わせ頂けますよう、よろしくお願い申し上げます。

以上